



三里山

令和5年度 北新庄小学校スクールプラン

進んで学び、心豊かにたくましく生きぬく子の育成

めざす児童像

- 進んで学び、思いや考えを伝え合う子
- 思いやりの心を持ち、仲良く助け合う子
- 夢や希望を持ち、心身ともに健康でたくましい子
- 地域を愛し、地域に貢献できる子

めざす学校像

家庭・地域と協働し、
子供も大人も輝く学校

めざす教師・職員像

- 情熱：仕事に対する強い情熱をもち、学び続ける向上心のある教職員
- 力量：学校経営の当事者意識をもつ教職員、学級経営力・授業力のある教師
- 人間力：人権感覚をもち、業務改善を通して自分の人生も相手の人生も大切にす教職員

福井県教育振興基本計画

- 一人一人の個性が輝く、ふくいの未来を担う人づくり
- 子供の主体性を大切に、「個性を引き出す」教育
- 子供が知的好奇心や探究心を持ち「学びを楽しむ」教育
- 地域に貢献しようとする心を育む「ふるさと教育」

越前市教育振興ビジョン

- 人間力を高める教育の充実
- 地域と協働する学校
- 夢や目標を抱く子供
- いのちをはぐむ教育
- わかりやすく深まる授業

確かな学力

- ◎確かな学力を身に付けるわかる授業
- 主体性を育む授業
- 個々の力を引き出す楽しい授業
- 学習ルールの徹底

豊かな心

- ◎主体的に行動する児童の育成
- 自己肯定感の向上
- 認め合える人間関係の育成
- 読書好きで好奇心旺盛な児童の育成

健やかな身体

- ◎進んで運動する児童の育成
- 家庭と連携した健康の増進
- 落ち着いた生活習慣と危機回避能力の向上

信頼される学校

- ◎家庭・地域と連携した活動
- 家庭・地域への情報発信と情報受信
- 不登校、いじめの未然防止
- 情報モラル教育の推進

重点目標

具体的な取組

- ・児童の主体性を発揮できる場を設定し、考えを伝え合うことで、より楽しく深まる授業を実践する。
- ・特別支援教育の視点を持ち、ICTを効果的に活用するなど、個に応じた支援を実践する。
- ・話す態度、聞く態度などの学習ルールを知らせ、徹底する。

- ・委員会や特別活動などで、児童が主体となる活動を積極的に支援する。
- ・児童の長所や進歩、頑張りなどを認め、自分への肯定的な気付きを促す。
- ・自分も相手も認めあえる居心地の良い学級・学校を目指す。
- ・読書活動を推進する。
- ・明るく元気な挨拶ができる児童を育てる。

- ・体育的な活動や行事に目標をもって取り組めるように支援し、運動好きで健康な子を育てる。
- ・家庭と連携し、基本的な生活習慣や感染予防対策、目や歯、姿勢の指導など、健康教育に取り組む。
- ・登下校指導、交通安全教室、各種避難訓練を実施し、児童の危機回避能力の向上を図る。

- ・地域と連携した行事や教育活動を展開し、ふるさとへの愛着と誇りをもてるようにする。
- ・おたよりや HP 等で情報を積極的に発信して、保護者や地域に学習活動を伝える。
- ・話しやすく相談しやすい学校を目指し、不登校、いじめの未然防止に全教職員で努める。
- ・「わが家のインターネット10カ条」の啓発と定着を図る。

数値目標

- ・児童が主体性を発揮する場を設ける。(教 100%)・授業に積極的に参加している。(児 90%)・授業がよくわかる。(児 90%)・学習ルールを守る。(児 90%)

- ・学校は楽しい。(児 90%)・みんなで何かをするのは楽しい。(児 90%)・読書が好きだ。(児 80%)・挨拶ができる(児 90%)・自分には良いところがある。(児 80%)

- ・運動が好きだ。(児 80%)
- ・「早寝早起き朝ごはん、ノーゲームデー等を意識している。(児 90%)・交通安全や健康に気を付けて生活している。(児 90%)

- ・子供は地域の人とふれあう行事や学習に取り組んでいる。(保 80%)・学校は子供のことについて相談しやすい。(保 70%)・学校は学校の様子や取組をHPやおたより等で伝えている。(保 80%)・「わが家のインターネット10カ条」について、家族で話し合い、守ろうと努力している。(保 80%)

○7時30分以降出勤、19時以前退勤 ○相談しやすく協力し合える職場の雰囲気 ○学校行事の練習時間の短縮 ○ICT等を活用した業務改善